

一般質問

◆農業政策について

質問 農業・農村の活性化を図る観点から農業表彰制度を設ける考えはないか伺う。

答弁 地域の優れた農業者等を顕彰し、広く周知するためには、伝統があり知名度の高い制度による表彰が効果的と考えられるので、関係機関・団体と連携し表彰制度の周知を図るほか、農業者等の情報収集に努め候補者の推薦を行っていく。

質問 認定農業者の実態について伺う。

答弁 個人が328、法人が41の合計369経営体となっている。経営耕地面積は約2982ヘクタールで農地面積の約43%を占め、地域農業の中核となる担い手である。

◆林業政策について

質問 森林環境譲与税の使途について伺う。

答弁 森林の整備、担い手の育成、木材利用と普及啓発に係る事業として、所有者への森林経営意向調査、民有林の間伐や再造林を支援する県補助事業へのかさ上げ補助などを行う。

◆震災対策について

質問 災害用備品の備蓄状況及び保管場所について伺う。

答弁 主食や飲料水、毛布、紙おむつなどの19品目については、県との共同備蓄品として備蓄目標数を確保している。これらの災害用備品は、三梨町の防災倉庫のほか、各総合支所、一部の指定避難所に保管している。

◆ふるさと納税の推進について

質問 全国的に納税額が増加する中、本市は伸び悩んでいる。返礼品の他自治体との差別化や魅力向上について伺う。

答弁 湯沢市の様々な特産品はどこにも負けない魅力があるので、納税額の確保のためにしっかりと対応していく。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

◆公共施設再編計画について

質問 大規模改修や建て替えなどの判断基準について伺う。

答弁 湯沢市公共施設保全計画では、定期的に維持管理を行い、建物の長寿命化を図ることを基本としている。大規模改修では、建物の安全性や社会要求水準を確保することが困難な場合、ライフサイクルコストを含む費用等を参酌し、改修または建て替えの判断をしている。

◆緑風荘について

質問 緑風荘は、施工後41年経過した老朽化が著しい床面積503.98平米の施設であり、また、床面積と同程度のアスベストに汚染された危険な施設である。アスベストの処理について伺う。

答弁 調査において、アスベストは人体に大きな影響のない発じん性の低いレベル3という結果である。アスベストの処理については、今回の改修での処理に係る経費は3,200万円である。建て替えのため、取り壊しする場合も、それ相当の費用がかかる。

質問 中途半端な中古の物件を残すのか、新しく建て替え、今の時代に合った公共施設を必要と考えるか見解を伺う。

答弁 緑風荘については、場所を変えて新築したほうがよいという意見について、庁内でも検討したが、やはりあるものを最大限利用することを一番根拠とした。

質問 市の公園の在り方及び今後の整備計画について伺う。

答弁 公園は市民の憩い、交流、活動の場、災害発生時の避難場所などの防災機能も担っている。また、今後の整備計画については、令和6年度に小町の郷公園において、シャクヤクの植栽整備を予定している。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。